

※黒字は今回のアンケート案で踏襲した内容、赤字は今回アンケートで踏襲するか検討を要する内容

平成 28 年 長野市都市計画マスタープラン改定 市民アンケート調査

I. はじめに、あなたご自身のことについてお答えください。

問1. あなたの性別は。(1 つ)

- 1.男性 2.女性

問2. あなたの年代は。(1 つ)

- 1.20～29歳 2.30～39歳 3.40～49歳 4.50～59歳 5.60～69歳 6.70歳以上

問3. あなたのご職業は。(1 つ)

- 1.学生 2.会社員・公務員・団体職員 3.会社役員 4.自営業・農林業
5.パート・アルバイト 6.主婦・主夫 7.無職 8.その他

問4. あなたのお住まいの地区は。(1 つ)

- 1.第一 2.第二 3.第三 4.第四 5.第五 6.芹田 7.古牧 8.三輪 9.吉田
10.古里 11.柳原 12.浅川 13.大豆島 14.朝陽 15.若槻 16.安茂里 17.篠ノ井
18.川中島 19.更北 20.松代 21.若穂 22.長沼 23.小田切 24.芋井 25.七二会
26.信更 27.豊野 28.戸隠 29.鬼無里 30.大岡 31.信州新町 32.中條 33.その他

問5. あなたの世帯構成は。(1 つ)

- 1.ひとり暮らし(単身) 2.夫婦のみ 3.親と子(二世帯) 4.親と子と孫(三世帯)
5.その他

問6. あなたの世帯には自動車がありますか。(1 つ)

- 1.ある 2.ない

問7. 将来、世帯員の高齢化などにより、あなたの世帯で、運転できる人がいなくなる心配はありますか。

- 1.10年以内に心配がある 2.11～20年以内に心配がある 3.21～30年以内に心配がある
4.当面(～30年以内)心配はない 5.その他

II. 長野市のまちづくり（地域づくり）についてお答えください。

問8. 長野市のまちづくりには、今後どのような方向に発展するのが望ましいとお考えですか。次の中から2つお選びください。

1. 自然を守り環境に配慮した都市づくり
2. 田園環境が保全され、農林業の盛んな都市づくり
3. 中心市街地に集合住宅や店舗が集積する、にぎわいのある都市づくり
4. 道路、公園、下水道などが充実した都市づくり
5. バスや鉄道などの公共交通が充実した都市づくり
6. 歴史、文化、伝統をいかした観光都市づくり
7. 住宅や店舗・公共施設などが1ヶ所に集まった便利な都市づくり
8. 災害に強い安全・安心な都市づくり
9. 医療、福祉施設が充実した、健康福祉の都市づくり
10. 教育・文化施設が充実した、生涯学習の盛んな都市づくり
11. 工業団地造成や企業誘致を推進し、雇用機会を創出・拡大する産業都市づくり
12. スポーツ・レクリエーションが楽しめる都市づくり
13. 住民の主体的な参加による、地域の交流が盛んな都市づくり
14. その他

問9. これからは、子供が少なく高齢者が増え、人口も減少していくことが予想されています。このために重点的に行うべきまちづくりは何だとお考えですか。次の中から2つお選びください。

1. 若い人が住みやすく、子育てがしやすいまちづくり
2. 福祉・保護施設の充実したまちづくり
3. 住みつづきたい、住みたいと思う魅力的で活力あるまちづくり
4. 集会施設等の身近な施設整備による生涯教育の充実したまちづくり
5. 公共交通の充実による、高齢者や子供など誰もが移動しやすいまちづくり
6. 歩道の整備や段差の解消などによる、歩きやすく安全なまちづくり
7. その他

問10. 高齢化社会における移動手段の確保のため、鉄道やバスなどの公共交通を維持し、生活に必要な施設を駅周辺などに集積させることの必要性が指摘されています。このことに対して重点的に行うべきまちづくりは何だとお考えですか。次の中から2つお選びください。

1. 移動が少なく車に頼らないまちにするため、駅の周辺、市役所支所周辺などでの住宅や店舗、公共施設などを集積させる
2. 交通が便利な長野駅周辺の中心市街地に店舗や事務所を集積させて、にぎわいを高め、行ってみたいくなるまちにする
3. 既存の鉄道やバスを便利で使いやすくする
4. 地域の身近な商店街を維持・再生する
5. 郊外住宅地の無秩序な拡大を防止する
6. 駅から離れた郊外幹線道路沿いの大規模な店舗などの立地を規制する
7. その他

問11. 長野市を魅力があり、特色ある都市とするには、自然や歴史・文化を大切にしまちづくりが重要と考えられますが、このために重点的に行うべきまちづくりは何だとお考えですか。次の中から2つお選びください。

1. 山や川などの自然景観や、田・畑の田園景観を守っていく
2. 身近な地域の歴史や文化（史跡や寺社等）を大切にしまちづくり
3. 伝統的な建築を保存する地区を指定して、街並みの保全・再生や観光資源として活用する
4. 地域に伝わるお祭りや行事ができる広場や施設の整備
5. 建物の高さや外観の色などを統一し、山並みの眺望や美しい景観を守っていく
6. 道路沿道は屋外広告物を規制し、電柱をなくし、街路樹を植えてすっきりときれいにする
7. その他

問12. 近年、環境に配慮し自然と共生していくことの重要性が指摘されています。このために重点的に行うべきまちづくりは何だとお考えですか。次の中から2つお選びください。

1. 鉄道バスなどの公共交通の利用促進（車利用の削減）
2. 太陽エネルギーや雨水など自然資源を積極的に利用したり、屋上緑地化を行うなど環境に配慮した建物の建築
3. 自然とのふれあいを大切にしまちづくり
4. 自転車を利用しやすいまちづくり
5. 街の中（歩道や広場等）に自然（緑や水）をできるだけ取り入れる
6. 宅地、店舗、工場などの敷地内の緑化の推進
7. その他

問13. 近年、安全・安心のまちづくりの重要性が指摘されています。このために重点的に行うべきまちづくりは何だとお考えですか。次の中から2つお選びください。

1. 歩道の整備など、道路整備による交通安全対策の強化
2. 犯罪防止に配慮した公共施設や街路灯の整備などの防犯対策
3. 大雨時等の河川・水路の氾濫による水害対策や浸水被害の防止
4. かけ崩れや土砂災害に対する対策
5. 火災や震災に備えた密集市街地の整備や建物の耐震性向上と不燃化の促進
6. 避難場所、避難路、緊急輸送道路の整備や水道、電気などのライフライン施設の機能確保
7. 騒音・悪臭・粉じんなどの環境対策
8. その他

問14. 人口減少のなかで、長野市が自立し活力ある都市として存続していくためには、商工業などの産業振興を支えるまちづくりが重要であると考えられます。このために重点的に行うべきまちづくりは何だとお考えですか。次の中から2つお選びください。

1. 工業団地整備や企業誘致の推進
2. 中心市街地の店舗やオフィスの整備・充実
3. 地域の身近な既存商店街の再生・活性化
4. 主に自動車での利用が想定される幹線道路沿道の郊外型大型店舗の出店・整備
5. 都市型農業、観光農業の育成・振興
6. 自然や歴史を活かした観光、コンベンション機能（大規模な集会、会議機能）の育成
7. 商業や産業の活性化のため、市外からも人を呼び込むための交通（鉄道、道路など）の整備
8. その他

Ⅲ. あなたがお住まいの地域のまちづくりについてお答えください。

問15. 現在、地域ごとの特性に応じたまちづくりが進められていますが、あなたはどのくらい満足していますか。また、今後まちづくりを進めていくためには、どのようなことが重要だとお考えですか。あなたがお住まいの地域の生活環境について、各設問項目毎に、現在の満足度、今後の整備や改善の重要度について該当する番号に○印をお付けください。

(満足・ほぼ満足・やや不満・不満・わからない)

(重要・やや重要・あまり重要でない・不要・わからない)

1. 山、川や田畑など周辺の自然環境の豊かさ
2. 街並みや自然の風景の美しさ
3. 静かで落ち着いた住環境
4. 住まいの日照や風とおし
5. 段差解消など高齢者や障がい者も安心して移動できる道路や歩道
6. 家屋の不燃化などの火災に対する安全性
7. げけ崩れや洪水などの自然災害に対する安全性
8. 地震に対する安全性
9. 交通の安全対策（歩道設置、街灯を含む）
10. 地域の防犯対策
11. 最寄のJR駅や高速道路へのアクセスのしやすさ
12. バスや鉄道等の公共交通の便利さ
13. 身近な商店の充実など、日常の買い物の便利さ
14. 病院などの医療施設が近くに立地することによる利用しやすさ
15. 地域の身近な生活道路の整備状況
16. 周辺地域と連絡する幹線道路の整備状況
17. 河川、水路の整備状況
18. 上下水道などの給排水施設の整備
19. 緑地、広場の整備状況
20. 市街地開発事業等の計画的なまちづくりの推進
21. 子供を育てる場所としては
22. 高齢者が生活する場所としては
23. まちづくり活動や地域住民の連携等
24. 総合的に見て、地域の暮らしやすさについて

IV. まちづくりの参加についてお答えください。

問16. あなたは、まちづくりに関心がありますか。次の中から1つお選びください。

1. まちづくりに関心があり、参加できる機会があれば積極的に参加したい
2. まちづくりに関心があり、時間があれば参加したい
3. あまり関心がないが、情報提供は必要
4. 関心がない
5. その他

問17. まちづくりは、多くの住民の参加により、地域と行政が一緒になって進めていくことが重要です。このために重点的に行っていくべきものは何だとお考えですか。次の中から2つお選びください。

1. 地域の情報（人口、歴史、法律の制限、基盤整備の状況など）提供
2. まちづくりを話し合うための機会や場所の提供
3. まちづくりの活動への財政的支援
4. まちづくりのアドバイスを行う行政窓口の設置やまちづくり専門家の派遣
5. 地域のまちづくりのリーダーを養成する仕組み
6. まちづくりに有効な方策などの解説書（テキスト）提供
7. 各地域で行われているまちづくりの情報提供
8. その他